



図 4.1 KiK net 益城で観測された加速度時刻歴波形と擬似速度応答スペクトル (4月16日1時25分発生地震)
* 本図は建築基準法の第2種地盤の縦横地震 (Z=0.9) に対応する応答スペクトル (参考)

「木造用リング 摩擦ダンパー」を開発した結果、地震時の建物の揺れを低減するだ
け...
GO-TA 製品紹介 | 株式会社タツミ
www.tatsumi-web.com/product/go_ta/ - キャッシュ
「GO-TA」は、独自構造の摩擦ダンパーが建物の揺れを熱エネルギーに変換、建
物の変形を抑えます。従来の木造建築では、筋かいや合板などを打つと、金物を...
製品の性能 | 製品の特長 | 木造住宅用制震システム TRCダンパー
www.sumtomorio.co.jp/trc-damper/ - キャッシュ
TRCダンパー、摩擦ダンパー、粘性ダンパー、構造、高減衰体の変形抵抗による、摩擦材
の層動による摩擦力、オイルの流動抵抗による、大地震、二重丸、二重丸、中、小、地
震、丸、三角、丸、交通振動、風振動、三角、ペグ、三角、無料効果解析、有り、無し、無し、無し、
E&CS 飛鳥建設、ニッパツ/木造住宅向けリング摩擦ダンパー開発
www.decn.co.jp/7pe57262 - キャッシュ
2016年1月12日 - 飛鳥建設の子会社E&CS(川崎市高津区、沼口栄助社長)と飛鳥建
設、ニッパツは8日、木造住宅向けリング摩擦ダンパーを共同開発したと発表した。S
造やSRC造に用いるリング摩擦ダンパーを木造用に改良、筋かいと置き換えることで...
戸建木造住宅における摩擦ダンパーと粘性ダンパーの応答低減効果... (Adobe
PDF) - htmlで見
www.rs.kagu.tus.ac.jp/kurita/PDF2010/B-potoku.pdf
戸建木造住宅における摩擦ダンパーと粘性ダンパーの応答低減効果に関する
研究、栗田研究室、1. 研究背景・目的、近年、戸建木造住宅の耐震
した制、振構造の導入が検討されている。そのため、木造住宅

ニュース/プレスリリース/「木造用リング摩擦ダンパー」実証率2.3倍...
www.tobishima.co.jp/news/news160108.html - キャッシュ
2016年1月8日 - 株式会社E&CS(神奈川県川崎市:社長 沼口栄助)と飛鳥建設株式会
社(神奈川県川崎市:社長 伊藤寛治)は、日本発案株式会社(神奈川県横浜市:社長 玉
村和巳)と共同で、木造住宅用制震摩擦ダンパー「木造用リング摩擦ダンパー」を...
「木造用リング摩擦ダンパー」実証率 2.3倍 国土交通省大臣... - E&CS(Adobe
PDF) - htmlで見
www.kk-ecs.co.jp/.../f09fa978fe43ba2ca27d855fa2166306.pdf...
で、木造住宅用制震摩擦ダンパー「木造用リング摩擦ダンパー」を開発し、2015年8月、
19日に国土交通省より実証率 2.3 倍※1(認定番号 FRM-0510)を取得しました。 ※ はじ
めに 2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震をはじめ、日本各地で頻発する...
リング摩擦ダンパー | E&CS
www.kk-ecs.co.jp/ring/ - キャッシュ
地震動でロフトが動くことにより、C型リングとロフトの間に摩擦が発生し、地震 エネルギー
を熱エネルギーに変換し吸収します。... 単体ダンパー、基本モジュールを用い、10~5
0kNの摩擦力を発揮し、軽量建物(木造、鉄骨造)に対応します。単体ダンパーから...
摩擦ダンパーを用いた在来軸組木造建物用制震工法の... - 東京電機大学 (Adobe
PDF) - htmlで見
www.dendai.ac.jp/kengiken/images/.../08/08poster2006_D6.pdf
木造筋交い、図3 試験体形状、3. 試験体計画、4. 実験結果、摩擦ダンパーを用いた在来
軸組木造建物用制震工法の構造性能評価、深澤協三【社 日本建築業経営協会中央 技
術研究所】立花正彦【東京電機大学工学部建築学科 教授】、近年、超高層建物を...
「木造用リング摩擦ダンパー」実証率2.3倍 国土交通大臣認定取得 | 日本...
www.nikoukei.co.jp > ホーム > 記事 - キャッシュ
2016年1月21日 - 従来の木造住宅では、地震でヒスの抜けや筋交いの損傷等で、建物
の耐震性能が低下する傾向があった。そこで、リング摩擦ダンパーを木造住宅に適用さ



写真 6.2.1 建具を外れただけの住宅(左: 4/15)が大きな傾斜になった(右: 4/16)例



写真 6.2.2 壁を外れただけの家屋(左: 4/15)が倒壊した(右: 4/16)例

地震に強い家をつくる

— 総務企画委員会賛助会小委員会緊急企画講習会

熊本地震の被害、特に震度7の地震の連鎖によって、新耐震以降の建物にも倒壊が及んだことは私たち
に大きなショックを与えました。このような事態にどのような知恵で立ち向かえばいいのか、当分は手探
りが続くでしょう。今回、賛助会員2社の協力を得て、繰り返しの余震に強いといわれる制震ダンパーと
液状化防止のための杭工法をテーマとする講習会を開催しますので、ふるってご参加ください。

- 1 日 時 平成 28 年 6 月 15 日(水)
15:30~17:10 (受付 15:00 より)
- 2 場 所 神奈川県中小企業共済会館 4 階 401 会議室
(横浜市中区 北仲通 3 丁目 3 3)
- 3 協 力 (株) E & C S / 飛鳥建設(株) (本会賛助会員)
- 4 定 員 50 名
- 5 参加費 会員 1,000 円 非会員 2,000 円 (当日払)
- 6 申 込 下記申込欄に諸事項をご記入の上、士会事務局まで
F A X または E-MAIL でお申し込みください。
FAX:045-201-0784
E-MAIL:info@kanagawa-kentikusikai.com



「申込欄」

お名前	会員番号
勤務先(任意)	連絡先 TEL